



アドビ システムズ 株式会社
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビ、検索連動型広告の管理ソリューション最新版 「Adobe Advertising Cloud Search」を発表 新 UI と AI により広告主の手間を削減し、ROI の向上を実現

※当資料は、2018 年 3 月 7 日に米国本社から発表された [プレスリリース](#) の抄訳です。

【2018 年 3 月 9 日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発：Adobe (Nasdaq: ADBE) (本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビ) は本日、使いやすいワークフロー、独自のデータアクセス、人工知能 (AI) を備えた検索連動型広告の管理ソリューションの最新版である「Adobe Advertising Cloud Search*」を発表しました。[Adobe Experience Cloud](#)の一部であるこのソリューションは、広告主の手間を削減し、ROIを向上させることを目的としています。

検索連動型広告の広告主は、キャンペーンの計画と最適化が複雑性を増していく状況に直面しています。検索連動型キャンペーンには複数の属性にまたがる数千ものキーワードから、オーディエンス、デバイス、地域、時刻などのターゲティングパラメータまで数十億ものデータが関わります。人がそのようなデータをすべて取捨選択し、予算配分や入札最適化などについて最適な意思決定を行い、最善の結果を得ることは不可能です。Adobe Advertising Cloud Search はそうした課題に対処します。

Adobe Advertising Cloud Searchは、検索マーケティングにおいてオーディエンスターゲティングプロセスを簡素化します。これは、主要なマーケティングテクノロジースタックである Adobe Experience CloudのオーディエンスにAIとマシンラーニングを結び付け、広告主に、より大きな利益をもたらすという業界初の取り組みです。こうした最適化の機能を担うのが、アドビのAIとマシンラーニングのフレームワークである[Adobe Sensei](#)です。[Adobe Analytics](#)によるきめ細かいエンゲージメント基準のほか、[Adobe Audience Manager](#)や[Adobe Campaign](#)のオーディエンスを備えたAdobe Advertising Cloud Searchは、Adobe Senseiを活用して、入札の最適化、シミュレーション、意思決定予測の際に情報を提供します。

Adobe Advertising Cloud Searchは、使いやすさを徹底し、ワークフローをより効率的かつ効果的なものにする新たなユーザーインターフェイス（UI）を採用しています。新しくなった点として、UIとMicrosoft Excelの間で直接コピー＆ペーストができ、変更が即座に反映される機能など、数々の新しいバルク編集機能があげられます。また、広告主は複雑なキャンペーンの素早い検索、ナビゲーション、整理ができるため、迅速な管理が可能になります。さらに、カスタマイズされたレポートフィルタとカラムによって複雑なデータが簡素化され、意思決定のスピードを迅速化します。

キャンペーン最適化においては、モデルパフォーマンスと実際のパフォーマンスとの相違をAdobe Senseiが精査し、1日に複数回キーワード入札を自動的に調整してリターンを最大化します。Adobe Advertising Cloud Searchは、この最適化を他の検索プラットフォームよりはるかに高いレベルの透明性で提供します。広告主は、予測モデルとその精度に関する全面的な可視性が得られ、クリック、コスト、収益のモデルを構築するためにいつでもレポートを入手できます。

[Adobe Advertising Cloud](#)のバイスプレジデントであるジャスティン メリケル（Justin Merickel）は次のように述べています。「次世代の検索連動型広告は、より良いデータ、高度なデータサイエンス、より高い透明性のもとで運用されるようになるでしょう。Adobe Advertising Cloud Searchは、それを実現するためのものであり、より大規模な自動化によって人が成し遂げられることの幅を広げます。」

BarclaysのDigital Acquisition部門でデジタルマーケティング担当シニアディレクターを務めるアダム アラマー（Adam Allamar）氏は次のように述べています。「Adobe Advertising Cloud Searchによって当社が達成したパフォーマンスのレベルの高さに感銘を受けています。入札最適化、予測、メディア予算配分におけるAIとマシンラーニングのテクノロジーのメリットは一見ただけで明らかです。」

Adobe Advertising Cloud Searchの詳細は[こちら](#)をご覧ください。

* Adobe Advertising Cloud SearchはAdobe Media Manager Searchの新名称です。

Adobe Advertising Cloud について

Adobe Advertising Cloud は、従来のテレビからデジタルまで幅広いフォーマットの広告を管理できる業界初のエンドツーエンドのプラットフォームです。アドビのプラットフォームは、ブランドの安全性、透明性の向上、Adobe Creative Cloud および Adobe Experience Cloud の能力を最大限に発揮することに重点を置き、世界中の広告主が広告支出を適切にコントロールし

て、ビジネス目標を達成できるようにします。Adobe Advertising Cloud は、Allstate、Ford、Johnson & Johnson、Kraft、L'Oréal、MGM、Nickelodeon、Southwest Airlines をはじめとする 1,000 社以上の企業が使用しており、約 30 億ドルにのぼる年間広告支出を管理しています。詳しくは [こちら](#) をご覧ください。

Adobe Sensei について

Adobe Sensei は、アドビのクラウドプラットフォームに組み込まれるフレームワークとインテリジェントサービス群で構成されており、デザインとデジタルエクスペリエンスの提供を大幅に改善します。人工知能（AI）とマシンラーニングの統合フレームワークにより、アドビが蓄積してきた膨大なコンテンツとデータアセットのほか、クリエイティブ、マーケティング、ドキュメントの分野における深い専門知識を活用しています。詳細は、[Adobe Sensei のサイト](#) をご覧ください。

アドビについて

アドビは、世界を動かすデジタル体験を提供します。

アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、[Web サイト](#) に掲載されています。

©2018 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries. All other trademarks are the property of their respective owners.